

五輪橋マタニティクリニック

19床で9月1日開設

社会医療法人孝仁会は、南区南39条西11丁目

(齋藤孝次理事長) グループの医療法人礼風会

は、南区南39条西11丁目に、「五輪橋マタニティクリニック」(19床)を9月1日に新規開設す

孝仁会が運営する南区

川沿の五輪橋産科婦人科小児科病院(真名瀬賢吾

院長)の診療機能、スタッフを継承、真名瀬氏が院長に就き、産科・婦人科・小児科・麻酔科を標榜。ベッドは、礼風会が豊平区で運営する診療所から移設する。

産科医療中心で、LDRを2室設け、同病院が行ってきた不妊治療や和痛分娩を引き継ぐなど、同区の産科医療を維持し、地域ニーズに対応。手術などは、西区に今秋完成予定の北海道大野記念病院と密接に連携していく考えだ。

同クリニックは、国道230号線沿いに位置し、約66000m²の敷地のうち3千m²ほどにRC造3階建て延べ25000m²の規模で建設。敷地内には外食チェーンや調剤薬局、物販など複合商業施設が開店予定で、駐車場も広く確保する。

オープン前の28日午前10時から内覧会を開く。

南区唯一の産科有床診療所としてオープンする

